

2021年度 Web 感染対策セミナー

“ここだけは押さえておきたい” 実践現場のエッセンスとトピックス

～今だからこそ“感染対策”で重要なことを学びましょう！～

昨年度は新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年間となり、現在も随分と視界が開けたと言え、まだまだ従来の日常生活に戻らない状況にあります。

特定非営利活動法人日本感染管理支援協会(今年度からは一般社団法人日本感染管理支援協会)では、前年度の2020年9月～2021年3月まで全国各地で例年どおりセミナーを開催しましたが、限られた参加人数での開催となり、延期や中止も余儀なくされました。

そこで、前年度開催しました『感染対策セミナー』『手術室・中材感染対策セミナー』『透析室感染対策セミナー』に参加できなかった方々に対して、2021年5月～8月の4カ月間、Webセミナーとして情報提供させていただく企画を立案しました(少し内容を更新しておりますが、昨年度のセミナーとほぼ同様の内容となります)。

また、対面式セミナーでは企業展示がありますが、その代わりとして講演前に10分間程度の“企業プレゼンテーション”と“企業画面広告”を採用しておりますのでご理解いただけますと幸いです。

何卒この取り組みの趣旨にご賛同賜りまして、皆様のお申し込みを心よりお待ちしております。

一般社団法人日本感染管理支援協会 代表理事 土井 英史

講師

土井 英史 (一般社団法人日本感染管理支援協会 代表理事)

視聴費

6,000円/月

①感染対策セミナー ②手術室・中材感染対策セミナー ③透析室感染対策セミナー

※お申込み時、①～③のいずれかをお選びいただき1ヵ月間の期間限定配信となります。

視聴期間

2021年5月・6月・7月・8月

お申込み時に視聴ご希望月を選択してください。

※ご希望月のみのご視聴となりますので、月末にお申込みの場合視聴期間が短くなりますのでご注意ください。

視聴方法

ホームページ (<https://www.jicsa.net/>) のお申込みフォームよりお申込みの後、お振込みをお願いいたします(お振込口座は自動返信に記載しています)。

お振込みが確認出来ましたら、視聴方法をメールでご連絡させていただきます。

詳細はホームページにてご確認ください。

※テキスト、領収証、修了証は郵送いたします。

お問合せ先

日本感染管理支援協会 事務局 (株式会社OSS内)

Tel: 06-4254-8990(平日10時～17時) Fax: 06-4254-8991

担当: 藤本(E-mail: fujimoto@mekkin-ken.jp)



お申込みフォーム

土井 英史 PROFILE

- 一般社団法人 日本感染管理支援協会 代表理事
- 特定非営利活動法人 日本感染管理支援協会 理事長
- 東北大学大学院医学系研究科(宮城県) 大学院 非常勤講師
- 社会医療法人 敬和会 大分岡病院 Infection Control Coordinator
- 医療法人 真鶴会 小倉第一病院 Infection Control Coordinator
- 特定非営利活動法人(NPO) 日本医療・福祉環境サービス協会 理事
- 各地区看護協会 講師 (感染管理)
- 日本手術医学会 評議員
- 職業感染制御研究会 功労会員
- 大阪、大分、香川、秋田 中材業務及び感染対策研究会 役員
- 日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会 常任世話人
- IAHCSMM(米国中材学会) VIPメンバー

プログラム お申込み時、①～③のいずれかをお選びください。

①感染対策セミナー

Part I	“まさか” “思い込み” が問題を起こすんです！ ～集団的浅慮の危険性～ ・学びながら再考しましょう 個の究極の感染対策はこの対応です！ ・個の対応だけでは限界があります！リスクヘッジを考慮した組織対応
Part II	“思わぬところ” が問題となっているんです！ ～器械・器具&環境の清浄化～ ・消毒・滅菌の常識がアップデートされています！ ・環境表面の清掃・消毒の方法論とその為の対応 思わぬ落とし穴が存在します！
Part III	実施者には“事実情報を提供しましょう” 行動変容が大切なんです！ ・各サイト別予防策のトピックスを中心に！ ・バンドル、ハイ・インパクト・インターベーション

②手術室 中材 感染対策セミナー

Part I	手術室の“ここだけは押さえておきたい”実践現場のエッセンス Part I ・スクラブ着衣、靴、装飾品、マスクなどや持込み物品の取扱い ・手術室環境 空調と感染リスク、空気の流れと差圧、温度・湿度の問題への対応 ・無菌操作、手術器械準備の実際
Part II	中材の“ここだけは押さえておきたい” 実践現場のエッセンス ・除染、包装、点検、滅菌、保管管理、質保証 ・AAMI、AORNなど様々ガイドラインのアップデート ・内視鏡、手術器械・器具の内腔汚染、および、スポルディングの分類の崩壊
Part III	手術室の“ここだけは押さえておきたい” 実践現場のエッセンス Part II ・ハイスピード滅菌（即時使用滅菌）の取扱いと注意点 ・環境表面の清掃・消毒 実施タイミング、最終清掃後の消毒 ・バンドル、ハイインパクトインターベーションによる手術部位感染対策予防策

③透析室 感染対策セミナー

Part I	“まさか” “思い込み” が問題を起こすんです！ ～集団的浅慮の危険性～ ・学びながら再考しましょう 個の究極の感染対策はこの対応です！ ・個の対応だけでは限界があります！リスクヘッジを考慮した組織対応
Part II	“思わぬところ” が問題となっているんです！ ～再使用器械・器具の清浄化～ ・『洗浄なくして消毒・滅菌はありません』ので理論を詳細に！ ・消毒・滅菌の常識がアップデートされています！
Part III	実施者には“事実情報を提供しましょう” 行動変容が大切なんです！ ・毎回患者さんが入れ替わる透析室の現実的な方法論 ～環境表面の清掃・消毒～ ・血管カテーテル管理の実際と“トピックス”